

平成 27 年7月23日

東京都知事

舛添 要一 殿

東京都議会自由民主党

幹事長 相川 博

大島町のキョン防除対策について(要望)

大島町では、都立大島公園で展示されていたキョンが、昭和 45 年の台風で逃げて野生化し、その数を増やしています。

平成 17 年外来生物法が制定され、キョンが特定外来生物に指定されたのを受けて、都がキョンの防除対策を始めた結果、大島公園周辺では減少傾向となっています。

しかし、それ以外の岡田、元町、差木地などの市街地では、キョンの目撃事例が多く報告され、ランなどの希少な固有植物や農作物の食害、自動車等との接触事故も発生するなど、町民から早急に対策を講じてほしいとの要望が出ています。

これまでの防除実績から、鉄砲による捕獲が有効であるものの、島内に鉄砲を使って捕獲のできる人材が少ないことから、島外から捕獲専従者を導入するとともに、それ以外にも網とわなを組み合わせるなどの工夫により、早急にキョンの防除に向けた対策を行うことを強く要望します。